

消費者物価指数 2025 年基準改定の概要

1 改定の趣旨

消費者物価指数（C P I）は、消費者が購入する商品（財やサービス）について、物価の変化を総合的に客観的に表すものです。新しい財やサービスの出現や、嗜好の変化などによって変化するため、基準年^{※1}を定め、5年ごとに「基準改定」が行われ、指数に採用する品目とそのウェイト^{※2}などが見直されます。

※1 西暦の末尾が0と5の年が基準年とされています。

※2 家計の消費支出額に占めるその商品の割合のことです。

2 主な改定内容

（1）品目の改定

指数の作成に用いる品目数は、582品目から589品目となりました。

追 加：19品目（塩さば、グミ、ヘルメット等）

廃 止：11品目（煮干し、ビデオソフトレンタル料等）

（2）広島市のウェイトの改定

分類	2025 年基準	2020 年基準
総合	10000	10000
生鮮食品を除く総合	9645	9602
生鮮食品及びエネルギーを除く総合	8916	8932
食料	2697	2595
生鮮食品	355	398
生鮮食品を除く食料	2342	2197
住居	1930	2043
光熱・水道	676	649
家具・家事用品	382	387
被服及び履物	369	362
保健医療	496	501
交通・通信	1503	1509
教育	305	336
教養娯楽	914	952
諸雑費	728	666
（別掲）エネルギー	728	670

3 公表済指数・変化率の取扱い

- 2020 年基準により既に公表している 2025 年 1 月～2026 年 6 月の指数・変化率は、2025 年基準により再計算し、今回遡及して公表しています。

なお、2025 年の変化率のうち、前年比、前年度比、1 月の前月比、1～12 月の前年同月比などについては、旧基準（2020 年基準）における指数値によって計算されたものを用います。

- 2024 年以前の指数については、時系列比較が可能となるように、接続指数[※]を用いて新・旧指数を接続しています。ただし、前月比等の変化率については、過去の各基準年において公表した値としています。

※ 2020 年基準指数を 2025 年基準に接続する場合の計算式

$$2025 \text{ 年基準接続指数} = 2020 \text{ 年基準指数} \times \frac{100}{2020 \text{ 年基準の } 2025 \text{ 年平均指数}}$$

基準改定の詳細については、総務省統計局のホームページを御覧ください。

<https://www.stat.go.jp/data/cpi/index.html>